

教 育

- 1 月寒小学校
- 2 豊平小学校
- 3 平岸小学校
- 4 中学校と高等学校
- 5 大学

1 月寒小学校

明治11(1878)年に月寒村の副戸長だった岩瀬末治氏が自宅で寺子屋のような学校を始めました。数カ月後、近くの農家の建物を改造した校舎を造り、月寒教育所を開設しました。

月寒教育所は、明治15(1882)年に公立月寒小学

校と名前を変え、現在の月寒中央通7丁目に新校舎が建てられました。明治20(1887)年には月寒尋常小学校に、同34(1901)年には月寒高等尋常小学校に名前を変えました。そして、明治37(1904)年には現在の月寒西2条5丁目に、歩兵第25連隊の渡辺水哉隊長から土地と木材を、高木トメさんからは土地の寄付を、また、村民からは資金の寄付を受けて新校舎が建てられました。その後、何度か名称が変わって、昭和22(1947)年4月に月寒小学校となりました。



写真-1 月寒小学校(昭和36年ごろ)

2 豊平小学校

豊平村は、豊平川を渡るとすぐ札幌で、札幌の学校に通うこともできたため、村内に学校ができるのは少し遅くなりました。明治14(1881)年に、阿部仁太郎氏らの有志によって経王寺の境内で寺子屋式の教育を始めました。そ



写真-2 豊平小学校(大正時代)

の後、明治17(1884)年に公立となり、明治25(1892)年には豊平尋常小学校となりました。その後、何度か名称が変わって、昭和22(1947)年4月に豊平小学校となりました。

3 平岸小学校

平岸村では、当初、札幌や豊平村の学校に通っていた児童もいましたが、学校は遠く、通学は大変でした。そこで、平岸村は北海道庁に学校の設立を申請し、明治23(1890)年に平岸村第二類尋常小学校が開校しました。最初は民家を使って勉強していましたが、村総代・中目文平氏らの有志の活躍によって6カ月後に新校舎を建てることができました。その後、何度か名称が変わって、昭和22(1947)年4月に平岸小学校となりました。

4 中学校と高等学校

豊平区内では、豊平町立月寒中学校が月寒小学校の校舎を使って、昭和22(1947)年5月1日に開校しました。翌23(1948)年2月には、旧北部軍司令官の兵舎だった建物を改修して校舎にしました。そして、昭和24(1949)年6月には同じ校舎内に札幌市立商業高等学校豊平分校(定時制)ができました。この高校が、現在の北海道札幌月寒高等学校です。

また、明治18(1885)年、当時の札幌区で開設した北海英語学校は、英語学科のみの北海道で唯一の中等教育機関でした。明治38(1905)年に私立北海中学校に改称し、同41(1908)年に現在の旭町4丁目に移転しました。現在は、学校法人北海学



写真-3 札幌月寒高等学校(昭和36年ごろ)

園が運営する北海高等学校となっています。また、同一敷地内には兄弟校の北海学園札幌高等学校もあります。

さらに、昭和24（1949）年12月公布された私立学校法によって、私立学校の自主性が尊重されるとともに、公共性が高まり、豊平区内でも、私立の学校が次々と開校しました。もともと、運転技術の養成機関としてあった学校法人自動車学園（現在の学校法人北海道科学大学）が、昭和27（1952）年、私立学校法に基づいて中の島に設立した学校が北海道自動車短期大学と北海道自動車学校です。4年後の昭和31（1956）年には北海道工業高等学校（現在の北海道科学大学高等学校、令和5年手稲区へ移転）を設立しました。そして、昭和33（1958）年には、学校法人希望学園が月寒に札幌第一高等学校を設立しました。



写真-4 旧制・私立北海中学校
（現在の北海高等学校）

5 大学

令和5（2023）年現在、豊平区内には4つの大学があり、市内でも学生数の多い区の一つとなっています。

最も歴史が古いのは旭町にある北海学園大学で、同大学は昭和25（1950）年に開設された北海短期大学を基礎として、昭和27（1952）年



写真-5 北海学園大学、北海商科大学

に北海道で初めての4年制私立大学として開設されました。区内には法学、経済学などの文系の学部が設置されています。同大学と隣接する豊平6条6丁目には北海商科大学が、昭和52（1977）年に北見市に設置された北海学園北見大学を前身に、平成18（2006）年に設置されました。

昭和28（1953）年に中の島に開学した北海道自動車短期大学は、平成26（2014）年に北海道科学大学短期大学部に名称変更し、翌年手稲区前田に移転。令和4（2022）年に閉学しています。

西岡には、昭和42（1967）年に開学した札幌大学があります。道内でも数少ない学群制を採用しており、経済学や経営学その他、歴史文化、スポーツ文化などの8専攻を設置。地域と共に新たな価値を創造できる人材の育成に努めています。



写真-6 札幌大学

東月寒では、令和3（2021）年に日本医療大学が清田区から移転。文系学部が多い豊平区の中で、医療・福祉系学部の大学として、看護師や理学療法士などの教育を担っています。

各大学とも、地域と連携して、大学や学生と地域の人たちとの交流事業などを行っています。



写真-7 建設中の日本医療大学（令和2年）